

2026 年 6 月 23 日

関係各位

公益財団法人 日本水泳連盟
日本泳法委員会

拝啓 関係各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、日本水泳連盟の各事業にご協力ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第 71 回日本泳法大会を来る 8 月 22 日（土）・23 日（日）の両日、和歌山県和歌山市の秋葉山公園県民水泳場（あきばさんプール）で開催いたします。

つきましては、大会要項及び申込書等関係書類を日水連ホームページに掲載しましたので、該当ページより取得してください。お申込みにあたっては、必ず本年用申込書（申請書）をご使用ください。

【本年の変更点・留意点】

- ① 水泳場の駐車場利用希望、送迎のみでの B 1 F プール入り口横付けについて、事前の申し込みが必要です。別紙 1 を参照してください。
- ② 参加者、観覧者向けの弁当を販売いたします。別紙 2 を参照してください。

【各種書類や情報の取得方法】

- ① 必要書類等は原則として下記から取得してください。

公益財団法人日本水泳連盟公式ホームページ

「日本泳法」→「大会情報」→「日本泳法大会」→「第 71 回日本泳法大会」

「お知らせ（委員会）」→「カテゴリー・日本泳法委員会を選択」

「第 71 回日本泳法大会周知ブログ」 <https://nihoneihou-comp71wakayama.blogspot.com/>

ブログには各種申込書を E x c e l 形式で提供しております



- ② なお、変更点等は「お知らせ（委員会）」及び「第 71 回日本泳法大会周知ブログ」に随時掲載いたします。

- ③ ホームページからの書類取得に不都合がある場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。

【その他】

資格登録者の物故情報等のご連絡も、日本泳法委員会総務担当宛にお願い致します。

敬 具

【お問合せ先：総務担当 土屋 守史】

携帯tel: 090-4024-8980

e-mail: nihoneihou+Competition@gmail.com

（携帯電話へのショートメールには返信できませんのでご了承ください）

第71回 日本泳法大会

◇主 催 (公財)日本水泳連盟

◇主 管 (一社)和歌山県水泳連盟

◇期 日 2026年 8月22日(土)・23日(日)

◇会 場 秋葉山公園県民水泳場(あきばさんプール)(〒641-0056 和歌山県和歌山市秋葉町4-11)

◇大会内容(出場条件及び申込金・登録料) ※資格審査申込金は消費税込、その他は課税対象外

(1) 競技の部 日本泳法競技規則[平成30(2018)年4月1日改正・施行]に従い実施する。

- | | | |
|---------------|---|------------|
| ① 泳 法 競 技 | 男・女 15歳以上、25歳未満の者
(平成13(2001)年4月2日～平成23(2011)年4月1日生まれの者) | 申込金3,000円 |
| ② 同 ジュニアクラス | 男・女 9歳以上、15歳未満の者
(平成23(2011)年4月2日～平成29(2017)年4月1日生まれの者) | 申込金1,000円 |
| ③ 団 体 泳 法 競 技 | 性別区分なし・15歳以上の者
1団体につき、同一流派の15歳以上の選手5～6名で編成する1チームの申込とする。但し、泳法競技の出場申込者は申込みできない。 | 申込金10,000円 |
| ④ 同 シニアクラス | 性別区分なし・60歳以上の者
1団体につき、同一流派の60歳以上の選手5～6名で編成する1チームの申込とする。但し、団体泳法競技の出場申込者、範士・教士資格保有者は申込みできない。 | 申込金10,000円 |
| ⑤ 横 泳 ぎ 競 泳 | 男・女 年齢区分なし | 申込金2,000円 |
| ⑥ 支 重 競 技 | 男・女 年齢区分なし | 申込金2,000円 |

※①～④の複数競技への申込みはできない(③と④は別選手の場合、同一チームの申込みは可)。

(2) 資格審査の部 日本泳法資格審査規程[2024年4月1日改正・施行]に従い実施する。

複数資格の同時受査はできない。

- | | | |
|-------|--|-----------------------|
| ① 游 士 | 25歳以上の者(平成13(2001)年4月1日までに生まれた者) | 申込金5,500円、登録料20,000円 |
| ② 練 士 | 次の各号のいずれかに該当する者
ア. 令和5(2023)年度までに今回受査する流派で游士を取得した28歳以上の者(平成10(1998)年4月1日までに生まれた者)
イ. 受査する流派で泳法競技に出場し予選を通過した実績を有する者、あるいは受査する流派で泳法競技に3回以上出場し競技した経験を有する者で25歳以上の者(平成13(2001)年4月1日までに生まれた者) | 申込金11,000円、登録料40,000円 |
| ③ 教 士 | 令和3(2021)年度までに受査する流派で練士を取得した30歳以上の者(平成8(1996)年4月1日までに生まれた者) | 申込金11,000円、登録料60,000円 |
| ④ 範 士 | 平成28(2016)年度までに受査する流派で教士を取得した45歳以上の者(昭和56(1981)年4月1日までに生まれた者) | 申込金11,000円、登録料90,000円 |
| ⑤ 修 水 | 令和5(2023)年度までに受査する流派で游士を取得した練士未取得の28歳以上の者(平成10(1998)年4月1日までに生まれた者) | 申込金11,000円、登録料40,000円 |
| ⑥ 和 水 | 令和3(2021)年度までに受査する流派で修水若しくは練士を取得した50歳以上の者(昭和51(1976)年4月1日までに生まれた者) | 申込金11,000円、登録料60,000円 |

- ⑦ 如 水 令和3（2021）年度までに受査する流派で教士若しくは和水を取得した60歳以上の者（昭和41（1966）年4月1日までに生まれた者）

申込金11,000円、登録料90,000円

（3）「泳法競技マスタークラス」 参加申込要領については別紙を参照すること。

（4）表彰の部 申込金（申請料）不要

下記のいずれかに該当する者に対し、本人の申請に基づき日本泳法大会永年出場者表彰を行う。

- ① 大会出場年の4月1日現在満60歳以降において、日本泳法大会に5年連続で出場した者
- ② 大会出場年の4月1日現在満60歳以降において、日本泳法大会に10年間で7回以上出場した者
ただし、表彰は1回限りとし、回数は本年を含み連続に出場とは各競技出場と各資格受査をいう。

（5）資格審査登録者（合格者）式泳

参加対象者：本大会の資格審査において合格した者もしくは游士審査会岡山会場（2026年3月実施）にて合格した者。いずれも事前の申し込みは不要。

◇競技・資格審査等実施順序

各プログラムの開始時刻及び順序等の最終確定は二次要項にて通知する。

第1日目＜8月22日（土）＞

9時 開場 10時 開会宣言

- ・泳法競技ジュニアクラス 男子の部 女子の部
- ・泳法競技 男子の部 女子の部 予選
- ・資格審査＜游士・修水・和水・練士・教士・如水・範士＞
- ・泳法競技ジュニアクラス表彰式
- ・団体泳法競技及び団体泳法競技シニアクラス（決勝戦及び3位決定戦を除く）
- ・支重競技 決勝

第2日目＜8月23日（日）＞

8時開場

- ・横泳ぎ競泳 タイムレース決勝
- ・団体泳法競技及び団体泳法競技シニアクラス 決勝戦及び3位決定戦
- ・泳法競技 女子 決勝
- ・泳法競技 男子 決勝
- ・泳法競技マスタークラス
- ・式泳
- ・永年出場表彰
- ・表彰式及び閉会宣言

◇申込規定

（1）資 格

- ① 競技の部出場者（泳法競技マスタークラス出場者は除く）は、（公財）日本水泳連盟「日本泳法」の競技区分に、2026年度団体登録および競技者登録を完了している団体および選手とする。
- ② 係員を除く競技役員（資格審査委員・審判員等）は競技の部に出場することはできない。ただし、泳法競技マスタークラスへの出場資格は別途規定する。
- ③ 競技の部、資格審査の部、表彰の部共に、参加年齢は令和8（2026）年4月1日現在の満年齢による。

（2）申込方法

① 申込金

- ・上記、各競技種目、資格審査に記載されている申込金を、（公財）日本水泳連盟の指定口座に郵便振替で振替ること。
- 納金方法は郵便振替のみとし、日本水泳連盟事務局での受付は一切行わない。

<納金先>

口座番号：00130-1-5178

加入者名：(公財)日本水泳連盟

通信欄：「第71回日本泳法大会申込金」と記載し、併せて「所属団体名」を明記する。

② 申込用紙・申請書の提出

- ・所定の「申込用紙」「申請書」と、郵便振替払込請求書兼受領証のコピーを添付した「申込金納入表」で申込むこと。
 - ・申込用紙は所定のフォームを使用すること。それ以外の書式による申込みは受理しない。
 - ・事務作業時間短縮のため、「レターパック」による郵送のみ受付ける。内容量の多寡にかかわらず必ず「レターパック」を使用することとし、それ以外の封筒は受付けない。
- 到着が確認できるよう、番号シールを保管しておくこと。

<申込先> 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階
(公財)日本水泳連盟 日本泳法大会係

③ 申込金の返金

- ・一旦納入された申込金は、申込み非受理の場合を除き返金しない。

(3) 申込期間

- ① 受付開始 7月1日(水)
- ② 申込締切 7月9日(木)までに上記<申込先>に必着のこと
- ③ 別途申込が必要なプログラム(別紙参照)
泳法競技マスタークラス 申込期限：7月9日

◇大会前日(8月21日(金))日程

(1) 受付

14時00分から14時30分まで、ホテルアバローム紀の国2F鳳凰の間前(和歌山県和歌山市湊通丁北2-1-2)に設置する。

(2) 監督者会議

14時35分から、ホテルアバローム紀の国2F鳳凰の間にて開催する。

大会運営、施設利用等の重要な注意事項説明を行うので、出場団体(資格審査のみの出場者及び団体を含む)の監督者(代表)は必ず14時25分までに会場に集合すること。

(3) 団体泳法競技及び団体泳法競技シニアクラスのトーナメント組合せ

監督者会議で決定する。

(4) プログラム配布

出場者用プログラムは、受付にて申込み単位で配布する。

(5) 資格審査指定泳形発表

14時00分を目処に大会受付への掲示及び「第71回日本泳法大会周知ブログ(web)」で公開する。

周知ブログのURL <https://nihoneihou-comp71wakayama.blogspot.com/>



(6) 開催会議

- ・審判打ち合わせ、資格審査専門委員会、流派連絡会議については、別途対象者に連絡する。

(予定時刻) 審判打ち合わせ・資格審査専門委員会会議 15時30分～

流派連絡会議 16時40分～

いずれもホテルアバローム紀の国にて開催

◇その他の注意事項及びお知らせ

- (1) 大会会場内における写真撮影・ビデオ撮影に関する注意事項

- ・大会会場で写真・ビデオ撮影を希望する者は、必ず大会受付にて手続きを行うこと。当日は所定の許可証明書を掲示の上、指定場所のみで撮影することができる。未手続きの者や、係りの指示に従わない場合は退場させる場合がある。
 - ・上記に関わらず、プールサイドにおける撮影は競技役員を含め、別途日本泳法委員会が発行する撮影許可証保有者のみとしそれ以外は禁止する。
- (2) 商業ロゴマーク等に関する取り扱い規定
- ・30cm²超の商標等の無い水泳用品、用具を使用すること。
- (3) 資格審査合格者の登録料の支払について
- ・資格審査合格者に対する登録料の受領は、大会会場では行わない。合格者は当日配布する登録料等納付要領に従い、所定の期日までに登録料を納入すること。登録料が納入されたことを確認した後、資格者として登録し「証」を郵送する。なお資格審査合格者（含、登録済者）に対する「資格ワッペン」の販売も、大会会場では行わない。
- (4) 【重要】大会会場への交通アクセス方法
- ①自家用車等での来場について
- ・会場の駐車場の利用もしくは送迎のみ（自家用車や貸切バス等）で通行を希望する場合は、別紙の案内書（別紙1）の要領と遵守事項を熟読したうえで事前に申し込みをすること。期限を過ぎた申し込みは受け付けない。
- ②現地の交通事情について
- 後記（※1）を参照
- (5) 弁当の販売について（競技役員及び資格審査専門委員には別途支給するので本申し込みは不要）
- ・参加者及び同行者等を対象に弁当の販売を大会1日目及び2日目について行う。
- 申込要領は別紙2を参照すること。

◇宿泊・交通機関

問合せ先（案内書は配布しません・ご希望は直接お問い合わせください）

京王観光㈱ 東京第1支店 03-5312-6540 担当：山脇

【資格審査受査申込金の請求に関する事項】

請求者：公益財団法人日本水泳連盟

登録番号：T8011005003731

請求対象資格名	受査申込金（税抜）	10%課税対象額	消費税額
游士	5,000円	5,000円	500円
練士・教士 修水・和水 範士・如水	10,000円	10,000円	1,000円

【※1 交通事情について】

- ・JR和歌山駅、南海和歌山市駅、また主要道路のバス停から水泳場前まで路線バスの利用ができます。（バス停 「秋葉山」）＜参照＞[路線バス](#) | [和歌山バス株式会社](#)
 - ・タクシー事業者各社に問い合わせをした結果、会場と宿舎や近隣駅間の行き及び帰りのいずれも「乗車予約」をすれば、スムーズに乗車ができるとのこと。同会場で開催される他の大規模大会でもタクシー利用を活用しているとのことなので各参加者にて問い合わせの上利用の検討をされてください。
- ＜参考＞鉄道駅からプールまで3,000円程度が標準とのこと。

以上

秋葉山公園県民水泳場への自動車での来場についての遵守事項

【概要】本大会関係者の駐車場利用台数に制限があるため、利用希望（参加者、競技役員）は事前登録とし、大会総務が後記 3 の①にて交付した利用許可証が無い車両はいかなる理由があっても一切通行、入庫できない扱いとするため本申込要領及び遵守事項を熟読のうえ当日の利用に注意を払うこと。通行、入庫には専属の警備員が確認にあたるので利用許可証は必ず携行すること。

1 申込対象者

- ①自家用車等で水泳場 B 3 F 駐車場を利用したい者
- ②送迎（自家用車・貸切バス等）のみで B 1 F のプール入り口に車を横づけして乗降をしたい者

2 利用申込方法

- ①下記 URL から申込フォームに入力をする。（裏面に記載）
- ②結果通知を受取可能なメールアドレス、予備的な連絡先電話番号を確実に入力すること。
仮にどちらにも連絡ができなかった場合は、申込の結果は無効とする。
- ③申込の期間は 2026 年 7 月 1 日午前 0 時から 7 月 31 日までとする。

3 申込の要領

- ①申込フォームには「団体もしくはグループ（個人参加にあたっては個人名）の名称（以下「申込単位」という）」「申込責任者（利用許可証受取者）名」「連絡先メールアドレス」「連絡先電話番号」「希望する台数」「B 3 F 利用もしくは B 1 F 送迎のみ利用の希望の別」を入力、選択する。
- ②7 月 31 日の締め切り後、利用可否の結果を通知する（通知予定日 8 月 3 日）。
基本的な方針として「申込単位」について 1 台を割り当てられるように想定はしているが、申込数が制限数を超えた場合は、抽選により決定する。（「B 1 F 送迎のみ」には台数制限なし）
- ③利用を取りやめることとなった場合は必ず申し出をすること。なお、空きが生じても再度の利用受付は行わない。

4 利用の手順及び遵守事項

- ①利用許可証は、大会前日の監督者会議会場にて交付し、それ以外ではいかなる理由があっても交付しない。
- ②基本的にはチームや知り合いと乗合をするなど「申込単位」を工夫して多くの方が利用できるように配慮していただきたい。
- ③普通乗用車を超える大きさの車両は駐車できない。警備員が車両の大きさ等により入庫不可と判断した場合、利用許可証を携行していたとしても入庫できない。
- ④入庫時間帯は朝 7 時から午前 10 時までに限る（※ 1）。出庫においては時間の制限はない。大会 1 日目が終了したのち、そのまま翌日まで留め置くことはできない。
- ⑤駐車スペースは B 3 F エリアの指定されたところのみとし、それ以外に駐車している車両及び④の留め置き車両は不法車両としての処分を検討する。
- ⑥一般の利用者が多く予想され入出庫の際に混雑することもあり得るが、警備員からの注意と誘導に従い行動をすること。一般の利用者の迷惑となることは厳に慎むこと。

以上

※ 1：大会当日は夏休みの週末で、一般利用者の開場時刻 10 時前くらいから一般客の入庫行列が発生する傾向があるのでできるだけ早い時間帯での入庫をお勧めします。

別紙 1

申込フォームURL

<https://forms.gle/nKUrruYx5bNc5B3T7>

二次元コード



弁当販売について

ご要望が多かった参加者・観覧者向け（競技役員、資格審査専門委員には例年とお
り支給するので本申込は不要）弁当の販売について今年度は下記のとおり行いま
すのでご利用ください。

1 価格

1 個 1,100 円（消費税込） 弁当とお茶付き

2 申込方法

個人単位（個人での参加者、個人での観覧者等を除く）での申し込みは原則受付し
ない。大会への参加申込と同時に大会参加申込書式「申込金納入表」に購入個数と
料金を記入すること。

＜付則＞大会の競技の部及び審査の部への参加が無い方（例えば観覧のみの来場な
ど）で弁当購入の希望がある場合は同書式を利用して、大会申込規定（大会要項_申
込規定_（2）申込方法を参照）に準じて申し込み及び提出をすること。申込期日
も大会申込と同日とするので注意すること。

3 支払方法

大会の申込金と合算して（上記＜付則＞に該当する方は弁当代金のみ）支払う。そ
れ以外の方法は受付しない。また、申込期日までに未入金の場合は申し込みを無効
とする。

4 申し込み後の変更

キャンセルは随時受け付けをするが、キャンセル料金の発生は弁当販売業者の規定
により扱う。

キャンセル方法：大会事務局あての下記アドレスに、メールの件名に「弁当キャン
セル」と明記して本文に「申込者名、用件を記入」して送付すること。件名が上記
のとおりでない場合はメールを見落とす可能性があるので注意すること。

大会事務局アドレス nihoneihou+Competition@gmail.com

5 弁当の受け渡し、ごみの回収

①受け渡しは、申込単位で一括して大会本部にて受け渡す。その際、申込者名と個
数を係員に伝えること。

②ゴミは指定された方法で処分をし、会場を汚損しないよう注意すること。

以上

【弁当代金の請求に関する事項】

請求者：公益財団法人日本水泳連盟

登録番号：T8011005003731

税抜 1,019 円 8%消費税対象額 1,019 円 消費税額 81 円

【水着の規定に関する参考資料】

I 宣伝・広告の媒体について

1 持ち物についていてもよいもの

- (1) 自分の氏名、エントリーした所属（チーム・学校・クラブ等）の名称・マーク。
- (2) オリンピック大会や世界選手権大会等の競技会を表す名称・マーク。
- (3) 国旗・国または地域の名称、都道府県や市町村の名称・マーク。
- (4) 公式競技会および公認競技会のシンボルマークや本連盟が認めたもの。
- (5) 水着・ウェア等のメーカーのロゴマーク。
- (6) 事前承認を得たスポンサーのロゴマーク。

2 それぞれの大きさと数

それぞれの大きさ（サイズ）は着用前の面積とします。採寸方法は正方形または長方形とみなし、縦×横で 面積を求めます。それぞれの面積は最大を示し、その範囲内であれば大きさに規定はありません。

ロゴマークの種類／用途	水着についてよい大きさと数	ウェアについてよい大きさと数	その他のものについてよい大きさと数
上記の（１）～（４）	競泳は50cm ² 以内で1カ所。 競泳以外の競技は大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。	大きさと数に制限はなし。
メーカーのロゴマーク	メーカーロゴまたはマークは30cm ² 以内で1カ所。（注１）	メーカーロゴは40cm ² 以内で1カ所。マークは20cm ² 以内であれば、いくつ、ついていてもよい。	メーカーロゴは20cm ² 以内で1カ所。マークは20cm ² 以内であれば、いくつ、ついていてもよい。
事前承認を得たスポンサーのロゴマーク	30cm ² 以内で1カ所。	40cm ² 以内で1カ所。	20cm ² 以内で1カ所。

注1 ワンピース水着の場合は、ウエストより上に1つウエストより下に1つ許され、ツーピース水着の場合は、上部に1つ下部に1つが許される。ただし、これらのロゴマークは相互に隣接して置くことはできない。

II 国内競技会での競泳水着の取り扱いについて

本連盟ならびに加盟団体が主催する競技会（公式競技会）と公認された競技会（公認競技会）の競泳競技に おいて、着用できる水着は下記の通りです。

- 1 世界水泳連盟（World Aquatics）の公認した水着を着用すること。 ※規定に外れる水着を着用して泳いだ場合の記録は、各公式・公認競技会において参考記録扱いとなり、 決勝への出場および全国大会や国際大会の標準突破記録として認められず、本連盟のランキングにも 反映されません。
- 2 着用できる水着は1枚のみとし、水着の重ね着は禁止します。
- 3 水着へのテーピングおよび2次加工は禁止します。 ※水着の重ね着、水着へのテーピングおよび2次加工の規定に違反した場合は失格となります

※日本泳法大会では、「WA/旧 F I N A」のマークがない水着でも、マーク以外の上記の条件に合致する水着であれば着用可能です。

合致しない水着を着用している場合は、申込した種目や審査等に出場することはできません。

申込金納入表 兼 確認書 (第71回日本泳法大会)

【申込金納入表】

エクセル利用の方は色付きのところに入力をしてください

・ 泳法競技	男子	3,000	×		名 =	0 円
	女子	3,000	×		名 =	0 円
・ 泳法競技ジュニアクラス	男子	1,000	×		名 =	0 円
	女子	1,000	×		名 =	0 円
・ 団体泳法競技		10,000	×		チーム =	0 円
・ 団体泳法競技シニアクラス		10,000	×		チーム =	0 円
・ 横泳ぎ競泳	男子	2,000	×		名 =	0 円
	女子	2,000	×		名 =	0 円
・ 支重競技	男子	2,000	×		名 =	0 円
	女子	2,000	×		名 =	0 円
・ 游士		5,500	×		名 =	0 円
・ 練士		11,000	×		名 =	0 円
・ 教士		11,000	×		名 =	0 円
・ 範士		11,000	×		名 =	0 円
・ 修水		11,000	×		名 =	0 円
・ 和水		11,000	×		名 =	0 円
・ 如水		11,000	×		名 =	0 円

(泳法競技マスタークラスは別途申込)

競技の部・審査の部 合計 A 0 円

弁当申込	2 2 日		個			
	2 3 日		個			
	合計	0	個	1,100	B	0 円

郵便振替金額総計 A + B 0 円

※必ず本表と郵便振替払込請求書兼受領証のコピーを同封してお申込みください。

※競技出場申込金は不課税、資格審査受査料及び弁当販売額は税込金額です。

※一旦納入された金員は、申込不受理を除き返金いたしません。

記入者は下記記載の注意事項を確認し、チェック欄に☑マークを記入してください。また、注意事項に従って不備がないか申込書等をご確認いただき、最後に署名もしくは記名をお願いします。

→裏面に続く

- ☐ 競技及び資格審査の申込みについて、泳ぐ種目の記入は略称を用いず、「泳法競技種目一覧表（平成26年4月1日現在）」記載の名称を記入すること。
- なお、「泳法競技種目一覧表（平成30年4月1日現在）」は『日本泳法競技規則 日本泳法資格審査規程』または、日本水泳連盟ホームページで確認すること。

- ☐ 資格審査申請書の記入について
- ①申込者の生年月日、年齢は指定のとおりに正確に記入してください。
- ②各資格の取得履歴は、西暦で記入してください。また、空欄にせず、ご自身で調べてから申請書を提出してください。
- ③練士資格審査申請書にある、「受査流派による日本泳法大会泳法競技出場歴」には、「団体泳法競技もしくは団体泳法競技シニアクラス」の出場歴を含みません。

- ☐ 申込書・申請書等の提出後に記入事項に誤りがあり修正を希望する場合、問い合わせ先（総務担当）に連絡し、補正方法の指示を受けてください。指示した補正方法以外の修正は受け付けません。また、大会プログラム確定期日（業務都合により変動しますがおおむね7月末日）を過ぎての修正はいかなる場合もできません。

- ☐ 申込書等の到着期限について、運送事情等で遅くなる恐れがあるときは、申込み期限内にご一報ください。

- ☐ 本申込時点で、競技の部に申し込みをする者について「競技者登録」が未完了の者は登録が完了した後速やかに大会事務局あてに連絡をすること。
- なお、大会前日に開催する監督者会議の終了時までには登録が確認できない者は、大会に出場することができない。

以上、すべて不備がないことを確認しました。

2026年 月 日

団体名

記入者氏名

連絡先

＜郵便振替払込請求書兼受領証（見本）＞

* 口座記号・番号欄に振替番号、加入者名を間違いなくご記入ください。

払込取扱票

口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。

口座記号「001301」

金額「0005178」

公益財団法人 日本水泳連盟

第71回日本泳法大会

振替払込請求書兼受領証

口座記号「001301」

金額「0005178」

公益財団法人 日本水泳連盟

ご依頼人 日本水泳連盟

目 附 印

* ご依頼人欄に振込人名をお忘れなく。

* 通信欄には「第71回日本泳法大会」「貴団体・グループ名」を必ずご記入ください。

* 納入金は、必ず上記見本の「払込取扱票」を使ってください。
通帳からの直接送金やキャッシュカード、ネットでの電信振替を利用された場合、入金目的と入金元の確認が取れません。
その場合は、申込が受理されませんので、十分ご注意ください。

泳法競技出場申込書

(第71回日本泳法大会用)

※太枠内に正確に楷書でご記入下さい。(この申込書を公式記録の原簿として利用します)

※日本泳法委員会では、「公益財団法人日本水泳連盟 個人情報保護規程」並びに「同 個人情報保護方針」に基づき、申請・取得情報等を取り扱います。尚、取得した個人情報は連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。

フリガナ 氏 名			男 ・ 女	(平成 年) 西暦 年 月 日 生 歳 2026 年 4月 1日現在 満 歳
所 属	流派名	団体名称		

選手登録番号 番号記入又は状況を○で囲んで下さい								登録中 ・ 今後登録予定
-----------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--------------

大会出場歴 「初めて」 か 「2回目以上」 どちらかを○で囲んで下さい	初 め て	2回目以上
--	-------	-------

演技開始位置 「左」か「右」必ずどちらか一方を○で囲んで下さい	左 審判員の左手からスタートする (からだの左側を下にして泳ぐ)	右 審判員の右手からスタートする (からだの右側を下にして泳ぐ)
------------------------------------	--	--

演技種目申込み 及び 記録表

<記入にあたっての注意事項>

1. 演技種目は公益財団法人日本水泳連盟 日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」より選択して下さい
2. 予選演技種目は「泳法競技種目一覧表」中の「※」のついている種目 から選択して下さい
3. 他流派の種目を選択する場合は種目の後に(流派名)を記入して下さい
4. 水府流は、区別のある種目については、「上町泳」・「下町泳」を必ず明記して下さい

予選

演 技 種 目 名 (流派名)	1	2	3	4	5	6	7		計		
平体											
横体											
立体											
↑ 予選種目以外の種目は演技が出来ません										予選合計	

決勝

第一											
第二											
↑ 予選で演技した種目は決勝で演技出来ません										決勝合計	
↑ 演技種目が未記入・演技不可種目記載の場合は決勝で演技出来ません										総得点	
										総合順位	

(公財)日本水泳連盟

泳法競技ジュニアクラス出場申込書
(第71回日本泳法大会用)

※太枠内に正確に楷書でご記入下さい。(この申込書を公式記録の原簿として利用します)
※日本泳法委員会では、「公益財団法人日本水泳連盟 個人情報保護規程」並びに「同 個人情報保護方針」に基づき、申請・取得情報等を取り扱います。尚、取得した個人情報は連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。

フリガナ 氏 名			男 ・ 女	(平成 年) (西暦 年 月 日現在 満 歳 年) 2026年 4月 1日現在 小・中学校
所 属	流派名	団体名称		

選手登録番号 番号記入又は状況を○で囲んでください								登録中 ・ 今後登録予定
------------------------------	--	--	--	--	--	--	--	--------------

大会出場歴 「初めて」か「2回目以上」どちらかを○で囲んで下さい	初 め て	2回目以上
-------------------------------------	-------	-------

演技開始位置 「左」か「右」必ずどちらか一方を○で囲んで下さい	左 審判員の左手からスタートする (からだの左側を下にして泳ぐ)	右 審判員の右手からスタートする (からだの右側を下にして泳ぐ)
------------------------------------	--	--

演技種目申込み 及び 記録表

- <記入にあたっての注意事項>
- 1. 演技種目は公益財団法人日本水泳連盟 日本泳法競技規則「泳法競技種目一覧表」中「※」の付いている種目より選択して下さい
 - 2. 水府流は、区別のある種目については、「上町泳」・「下町泳」を必ず明記して下さい

演 技 種 目 名		1	2	3	4	5	計
第一							
第二							
							得点合計
							成 績

(公財)日本水泳連盟

団体泳法競技出場申込書

(第71回日本泳法大会用)

- ※ 当委員会では、「個人情報保護に関する取組方針」に基づき、申込情報を取り扱います。
- ※ 団体泳法競技は同一流派、同一登録団体の15歳以上の選手5～6名で編成すること。
- ※ 競技開始時に選手が5名に満たない場合は、当該試合不戦敗扱いとなります。

(フリガナ) 流 派 名
団 体 名 :

登 録 番 号

(フリガナ)	(西暦)生年月日 2026年4月1日 年齢	日本泳法大会参加歴					
選 手 氏 名 (性 別)		選 手 登 録 番 号					
	年 月 日生 歳	初めて ・ 2回目以上					
男・女							
	年 月 日生 歳	初めて ・ 2回目以上					
男・女							
	年 月 日生 歳	初めて ・ 2回目以上					
男・女							
	年 月 日生 歳	初めて ・ 2回目以上					
男・女							
	年 月 日生 歳	初めて ・ 2回目以上					
男・女							
	年 月 日生 歳	初めて ・ 2回目以上					
男・女							

(公財)日本水泳連盟

団体泳法競技シニアクラス出場申込書

(第71回日本泳法大会用)

- ※ 当委員会では、「個人情報保護に関する取組方針」に基づき、申込情報を取り扱います。
- ※ 団体泳法競技は同一流派、同一登録団体の60歳以上の選手5～6名で編成すること。
- ※ 範士・教士資格保有者は出場できません。
- ※ 競技開始時に選手が5名に満たない場合は、当該試合不戦敗扱いとなります。

(フリガナ) 流 派 名
団 体 名 :

登 録 番 号

責任者 氏 名

(フリガナ)	(西暦)生年月日 2026年4月1日年 齢保有資格	日本泳法大会参加歴						
選 手 氏 名 (性 別)		選 手 登 録 番 号						
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上						
男・女								
	年 月 日生 満 歳 練・游・修 和・如・無	初めて・2回目以上						
男・女								

(公財)日本水泳連盟

横泳ぎ競泳・支重競技出場申込書

(第71回日本泳法大会用)

- ※ 当委員会では、「個人情報保護に関する取組方針」に基づき、申込情報を取り扱います。
※ この申込書を公式記録(賞状等)の原稿にしますので、正確明瞭に楷書体でご記入下さい。

申 込 競 技 横泳ぎ競泳のみ 、 支重競技のみ 、 横泳ぎ競泳・支重競技両方
(該当申込を○で囲む)

(フリガナ)

氏 名 性別 男 ・ 女

生 年 月 日 (西暦) 年 月 日 生

登 録 番 号

流 派

所 属

日本泳法大会参加歴 : 初めて ・ 2回目以上

※横泳ぎ競泳競技出場者の申告タイム
100M

※支重競技出場者の参考タイム(練習時などのタイム)

分 秒

(公財)日本水泳連盟



※受付番号 永2026ー

永年表彰申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木大地 殿

2026 年 月 日

私は(公財)日本水泳連盟 日本泳法委員会 永年表彰規程の表彰を受けたく、下記の通り日本泳法大会参加状況を申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。
また、本申請により(公財)日本水泳連盟の公式競技会及び公認競技会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて承諾いたします。

申請者氏名

※太枠内にもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏 名			男 ・ 女	西暦 年 月 日 生 (大正 ・ 昭和 ・ 平成 年) 2026 年 4 月 1 日現在 満 歳		
住 所	(〒 -)		TEL () 携帯 () email			
所 属	流派名	団体名		代表者氏名:		
	所在地		TEL ()			
本年日本泳法大会参加申し込み内容(該当を○で囲んで下さい。)						
競技の部 団体泳法競技 ・ 団体泳法競技(シニアクラス) ・ 横泳ぎ競泳 ・ 支重競技						
資格審査の部 游士 ・ 練士 ・ 教士 ・ 範士 ・ 修水 ・ 和水 ・ 如水						
過去の日本泳法大会参加状況						
年度	回数	開催地	参加内容(該当種目に○)	備考(流派・所属・氏名等が現在と異なる場合は当時のものを記入下さい。)		
2026	71	和歌山	上記			
2025	70	千葉	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	2025年4月1日現在の 年齢	歳	
2024	69	広島	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	2024年4月1日現在の 年齢	歳	
2023	68	千葉	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	2023年4月1日現在の 年齢	歳	
2022	67	神戸	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	2022年4月1日現在の 年齢	歳	
2021	66	千葉	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	2021年4月1日現在の 年齢	歳	
2020	65	兵庫 (中止)	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】			
2019	64	千葉	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	2019年4月1日現在の 年齢	歳	
2018	63	鹿児島	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	2018年4月1日現在の 年齢	歳	
2017	62	長野	団体・横泳競泳・支重 資格審査【 】	2017年4月1日現在の 年齢	歳	

※日本泳法委員会使用欄

申請者確認	表彰条件確認			表 彰

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人 情報を
取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。

※注意:過去参加時の4月1日現在の年齢が60歳以上であることが申請の要件です。



※審査番号 範2026ー

範士資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木 大地 殿

2026 年 月 日

私は(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「範士」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。
また、本申請により(公財)日本水泳連盟の公式競技会及び公認競技会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて承諾いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏 名	(旧姓:)	男・女	西暦 (大正 ・ 昭和 ・ 平成 年) 2026 年 4月 1日現在 満 歳
住 所	(〒 -)	TEL 携帯 ()	()
所 属	流派名	団体名	代表者氏名: 所在地 TEL ()

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は書類審査の対象となりますので正確にご記入下さい。

教士取得後の行事参加及び日本泳法普及・発展貢献・指導履歴等

日本泳法大会	泳法競技・同ジュニアクラス審判員担当回数:	回…回数は泳法競技・同ジュニアクラス合算回数をご記入下さい。
日本泳法研究会	範士資格審査受査: 本年の受査が	回目
日本水泳連盟関係	参加回数:	回

都道府県水泳連盟・協会関係

所属団体関係

その他

受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)

游士(年取得)	練士(年取得)	教士(年取得)	如水(年取得)
	修水(年取得)	和水(年取得)	

※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入:団体名()→()→()

※他の流派で取得した資格がある場合は記入:流派名() 資格: (年取得)

資格審査に参考となる特記事項

■演技種目…本人指定2種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「流派泳法種目一覧表」より選択し、太枠内にご記入下さい。

	第一種目	第二種目
本人指定演技種目		

※水府流は、区別のある種目については、
「上町泳」・「下町泳」を必ず明記して下さい。

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判 定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



※審査番号 教2026ー

教士資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木 大地 殿

2026 年 月 日

私は(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「教士」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。
また、本申請により(公財)日本水泳連盟の公式競技会及び公認競技会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて承諾いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏 名	(旧姓:)	男・女	西暦 (大正・昭和・平成 2026 年 4月 1日現在 満 年) 歳
住 所	(〒 -)	TEL 携帯	() ()
所 属	流派名 所在地	団体名	代表者氏名: TEL ()

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は書類審査の対象となりますので正確にご記入下さい。

練士取得後の日本泳法指導歴(西暦で記入) 年 月～ 年 月	教場及び代表指導者	指導対象者
受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入) 游士(年取得) 練士(年取得) 修水(年取得) 和水(年取得) ※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入:団体名()→()→() ※他の流派で取得した資格がある場合は記入:流派名() 資格: (年取得)		
練士取得後の行事参加及び日本泳法活動歴 日本泳法大会 係員担当回数: 回(担当係名:) 教士資格審査受査: 本年の受査が 回目 日本泳法研究会 参加回数: 回 日本水泳連盟関係 都道府県水泳連盟・協会関係 所属団体関係 資格審査に参考となる特記事項		

■演技種目…本人指定1種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「流派泳法種目一覧表」より選択し、太枠内にご記入下さい。

	第一種目 本人指定	第二種目 専門委員会指定	第三種目 専門委員会指定
審査演技種目			

※水府流は、区別のある
種目については、
「上町泳」「下町泳」を
必ず明記して下さい。

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判 定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人
情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



※審査番号 練2026ー

練士資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木 大地 殿

2026 年 月 日

私は(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「練士」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。
また、本申請により(公財)日本水泳連盟の公式競技会及び公認競技会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて承諾いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏 名	(旧姓:)	男・女	西暦 (大正 ・ 昭和 ・ 平成 年) 2026 年 4月 1日現在 満 歳
住 所	(〒 -)	TEL 携帯	() () email
所 属	流派名 所在地	団体名	代表者氏名: TEL ()

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は審査の参考とすることがありますので正確にご記入下さい。

日本泳法の練習・研鑽履歴(西暦で記入)

練習・研鑽歴

年 月 ~ 年 月

教場・練習場所

指導者・師事者

行事参加状況及び日本泳法活動歴

日本泳法大会 係員担当回数: 回(担当係名:)
練士資格審査受査: 本年の受査が 回目
日本泳法研究会 参加回数: 回

日本水泳連盟関係

都道府県水泳連盟・協会関係

所属団体関係

受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)

游士(年取得) 修水(年取得) ※団体泳法競技(シニアクラス含む)は対象外です。

受査流派による日本泳法大会泳法競技出場歴(西暦・大会回数等) (年)第 回 予選・決勝 出場・第 位
(年)第 回 予選・決勝 出場・第 位 (年)第 回 予選・決勝 出場・第 位

※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入:団体名()→()→()

※他の流派で取得した資格がある場合は記入:流派名() 資格: (年取得)

資格審査に参考となる特記事項

■演技種目…資格審査専門委員会が指定します。

	第一種目	第二種目
審査演技種目		

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判 定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を
取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知お下さい。



※審査番号 游2026ー

游士資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木 大地 殿

2026 年 月 日

私は(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「游士」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。
また、本申請により(公財)日本水泳連盟の公式競技会及び公認競技会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて承諾いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏 名	(旧姓:)	男・女	西暦 (大正 ・ 昭和 ・ 平成 年) 2026年 4月 1日現在 満 歳
住 所	(〒 -)	TEL () 携帯 ()	email
所 属	流派名	団体名	代表者氏名:
	所在地		TEL ()

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は審査の参考となることがありますので正確にご記入下さい。

受査流派開始～練習・研鑽履歴(西暦で記入)

開始時期 : 年	教場・練習場所	指導者・師事者
練習・研鑽歴 年 月～ 年 月		

行事参加状況及び日本泳法活動歴

日本泳法大会・游士資格審査会 游士資格審査受査: 今回の受査が 回目

日本泳法研究会 参加回数: 回

日本水泳連盟関係

都道府県水泳連盟・協会関係

所属団体関係

受査流派以外の日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)

流派名:() 資格: () 年取得)

資格審査に参考となる特記事項

■演技種目…本人指定4種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「流派泳法種目一覧表」より選択し、太枠内に記入して下さい。

尚、「第一種目」は記入種目となり、「第二種目」は記入3種目より専門委員会が指定しますので必ず3種目記入して下さい。

※水府流は、区別のある種目については、「上町泳」「下町泳」を必ず明記して下さい。

記入数が足りない場合は審査対象外となることもあります。

	第一種目	第二種目		
	本人指定①	本人候補指定②	本人候補指定③	本人候補指定④
審査演技種目				

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判 定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。



※審査番号 如2026ー

如水資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木 大地 殿

2026 年 月 日

私は(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「如水」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報が、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。
また、本申請により(公財)日本水泳連盟の公式競技会及び公認競技会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて承諾いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ氏名	(旧姓:)	男・女	西暦 (大正 ・ 昭和 ・ 平成 年) 2026 年 4 月 1 日現在 満 歳
住所	(〒 -)	TEL () 携帯 () email	
所属	流派名	団体名	代表者氏名: () 所在地 TEL ()

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は審査の対象や参考となることがありますので正確にご記入下さい。

受査流派練習・研鑽歴(西暦で記入)		教場・練習場所	指導者・師事者
年 月 ~ 年 月			
日本泳法研鑽会	参加状況(教士若しくは和水取得後の研鑽会参加回数または参加年度):	回・	年度
日本泳法行事参加歴等			
日本泳法大会	如水資格審査受査: 本年の受査が	回目	
	範士資格審査受査: 昨年までに	回	
日本泳法研究会	参加回数:	回	
その他			
受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)			
游士(年取得)	練士(年取得)	教士(年取得)	
	修水(年取得)	和水(年取得)	
※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入: 団体名()→()→()			
※他の流派で取得した資格がある場合は記入: 流派名() 資格: (年取得)			
資格審査に参考となる特記事項			

■演技種目…本人指定2種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「流派泳法種目一覧表」より選択し、太枠内にご記入下さい。

※水府流は、区別のある種目については、「上町泳」「下町泳」を必ず明記して下さい。

	第一種目	第二種目
本人指定演技種目		

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知お下さい。



※審査番号 和2026ー

和水資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木 大地 殿

2026 年 月 日

私は(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「和水」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。
また、本申請により(公財)日本水泳連盟の公式競技会及び公認競技会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて承諾いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏 名	(旧姓:)	男・女	西暦 (大正 ・ 昭和 ・ 平成 年) 2026 年 4月 1日現在 満 歳
住 所	(〒 -)	TEL 携帯 ()	()
所 属	流派名	団体名	代表者氏名: 所在地 TEL ()

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は審査の対象や参考となることがありますので正確にご記入下さい。

受査流派練習・研鑽歴(西暦で記入)		教場・練習場所	指導者・師事者
年 月～	年 月		
日本泳法研鑽会	参加状況(練士若しくは修水取得後の研鑽会参加回数または参加年度):	回・	年度
日本泳法行事参加歴等			
日本泳法大会	和水資格審査受査: 本年の受査が	回目	
	教士資格審査受査: 昨年までに	回	
日本泳法研究会	参加回数:	回	
その他			
受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)			
游士(年取得)	練士(年取得)		
	修水(年取得)		
※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入: 団体名()→()→()			
※他の流派で取得した資格がある場合は記入: 流派名() 資格: (年取得)			
資格審査に参考となる特記事項			

■演技種目…本人指定2種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「流派泳法種目一覧表」より選択し、太枠内にご記入下さい。

	第一種目 本人指定①	第二種目 本人指定②	第三種目 専門委員会指定	※水府流は、区別のある 種目については、 「上町泳」・「下町泳」を 必ず明記して下さい。
審査演技種目				

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判 定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を
取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知お下さい。



※審査番号 修2026ー

修水資格審査申請書

公益財団法人 日本水泳連盟
会長 鈴木大地 殿

2026 年 月 日

私は(公財)日本水泳連盟 日本泳法資格審査規程に従い、「修水」資格審査を受けたく下記のとおり申請いたします。
尚、本申請書に記載した個人情報、(公財)日本水泳連盟の個人情報保護方針・規程に基づき使用されることに同意いたします。
また、本申請により(公財)日本水泳連盟の公式競技会及び公認競技会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて承諾いたします。

申請者氏名

※太枠内をもれなく正確にご記入下さい。

フリガナ 氏 名	(旧姓:)	男・女	西暦 (大正 ・ 昭和 ・ 平成 年) 2026 年 4月 1日現在 満 歳
住 所	(〒 -)	TEL 携帯 ()	()
所 属	流派名	団体名	代表者氏名: 所在地 TEL ()

■水泳歴等 注:活動(参加・取得)時の氏名が現在と異なっている場合、当時の氏名をご記入下さい。

演技審査と合わせ下記各項目は審査の対象や参考となることがありますので正確にご記入下さい。

受査流派練習・研鑽歴(西暦で記入)		教場・練習場所	指導者・師事者
年 月～	年 月		
日本泳法研鑽会	参加状況(研鑽会参加回数または参加年度):	回・	年度
日本泳法行事参加歴等			
日本泳法大会	修水資格審査受査: 本年の受査が	回目	
	練士資格審査受査: 昨年までに	回	
日本泳法研究会	参加回数:	回	
その他			
受査流派による日本泳法資格取得履歴(西暦で記入)			
游士(年取得)			
※上記資格取得の間に所属団体の変更があった場合は記入: 団体名()→()→()			
※他の流派で取得した資格がある場合は記入: 流派名() 資格: (年取得)			
資格審査に参考となる特記事項			

■演技種目…本人指定1種目を(公財)日本水泳連盟日本泳法競技規則「流派泳法種目一覧表」より選択し、太枠内に記入して下さい。

	第一種目 本人指定	第二種目 専門委員会指定
審査演技種目		

※水府流は、区別のある種目については、
「上町泳」・「下町泳」を必ず明記して下さい。

※資格審査専門委員会使用欄

受査条件確認	書類審査	演技審査	(特記事項等)	判 定

※日本泳法委員会では、「(公財)日本水泳連盟 個人情報保護方針」並びに「同 個人情報保護規程」に基づき、本申請書に記載された個人情報を
取扱います。尚、取得した個人情報は、本連盟行事の記録・紹介等の目的で公開されることがあることをご承知おき下さい。

提出が遅れた場合、5名出場出来ない場合、失格となりますのでご注意ください。

団体泳法競技オーダー表

団体名 流派名

試合番号 番

赤 ・ 白(奥側) 対戦相手
(トーナメント番号の若番が赤で手前側) ↓該当体位を丸で囲む

泳順	(フリガナ) 氏 名	演 技 種 目			得票 勝敗
1		平 体	横 体	立 体	／本
2		平 体	横 体	立 体	／本
3		平 体	横 体	立 体	／本
4		平 体	横 体	立 体	／本
5		平 体	横 体	立 体	／本

各体位別種目数確認→
※自流派に横体種目がない場合には、他流派の横体種目を選ぶものとし、その種目の属する流派名を記載すること。
例:「一重伸」(水府流太田派)
※用紙が不足する場合、本表のコピーをとり記入してください。

提出が遅れた場合、5名出場出来ない場合、失格となりますのでご注意ください。

団体泳法競技オーダー表

団体名 流派名

試合番号 番

赤 ・ 白(奥側) 対戦相手
(トーナメント番号の若番が赤で手前側) ↓該当体位を丸で囲む

泳順	(フリガナ) 氏 名	演 技 種 目			得票 勝敗
1		平 体	横 体	立 体	／本
2		平 体	横 体	立 体	／本
3		平 体	横 体	立 体	／本
4		平 体	横 体	立 体	／本
5		平 体	横 体	立 体	／本

各体位別種目数確認→
※自流派に横体種目がない場合には、他流派の横体種目を選ぶものとし、その種目の属する流派名を記載すること。
例:「一重伸」(水府流太田派)
※用紙が不足する場合、本表のコピーをとり記入してください。

提出が遅れた場合、5名出場出来ない場合、失格となりますのでご注意ください。

提出が遅れた場合、5名出場出来ない場合、失格となりますのでご注意ください。

団体泳法競技シニアクラスオーダー表

団体名 _____ 流派名 _____

試合番号 番

赤 ・ 白(奥側) 対戦相手 _____
(トーナメント番号の若番が赤で手前側) ↓ 該当体位を丸で囲む

泳順	(フリガナ) 氏 名	演 技 種 目			得票 勝敗
1		平 体	横 体	立 体	／本
2		平 体	横 体	立 体	／本
3		平 体	横 体	立 体	／本
4		平 体	横 体	立 体	／本
5		平 体	横 体	立 体	／本
各体位別種目数確認→					
※自流派に横体種目がない場合には、他流派の横体種目を選ぶものとし、その種目の属する流派名を記載すること。 例:「一重伸」(水府流太田派) ※用紙が不足する場合、本表のコピーをとり記入してください。					／5

団体泳法競技シニアクラスオーダー表

団体名 _____ 流派名 _____

試合番号 番

赤 ・ 白(奥側) 対戦相手 _____
(トーナメント番号の若番が赤で手前側) ↓ 該当体位を丸で囲む

泳順	氏 名 (フ リ ガ ナ)	演 技 種 目			得票 勝敗
1		平 体	横 体	立 体	／本
2		平 体	横 体	立 体	／本
3		平 体	横 体	立 体	／本
4		平 体	横 体	立 体	／本
5		平 体	横 体	立 体	／本
各体位別種目数確認→					
※自流派に横体種目がない場合には、他流派の横体種目を選ぶものとし、その種目の属する流派名を記載すること。 例:「一重伸」(水府流太田派) ※用紙が不足する場合、本表のコピーをとり記入してください。					／5

＜第 71 回日本泳法大会＞ 「泳法競技マスタークラス」実施要領

1. 実施主旨

生涯水泳を実践されている全国の日本泳法の仲間が、いつまでも生き生きと大会に参加し続けられる『日本泳法大会』であるために、引き続き『泳法競技マスタークラス』を試行する。

2. 実施要領

◆開催日時 8 月 23 日（日）大会 2 日目

開始時刻未定

◆実施方法（定めのない事項は、大会規定を準用する）

競技名	泳法競技マスタークラス（試行）
種目選択	泳法競技マスタークラス種目一覧【別紙】の各類型から 1 種目を選択できる
演技種目数	自流派の 2 種目まで（1 種目のみの参加でも可）
男女分け	男女混合
年齢区分	年齢区分なし
泳順	2 面で同時に進行する可能性があるため申込状況により決定する
評価員	泳法競技審判員並びに資格審査委員の中から、日本泳法委員長が選任する
評価	評価員 5 名が 0～10 点の 0.5 点刻みで採点
表彰	類型毎に、得点の上位 1 位から 3 位を表彰
出場資格	日本泳法 7 資格保有者（ただし、今次大会に於いて各資格の受査申込者を除く）
競技者登録	不要（試行のため）
申込金	1 種目につき 2000 円（消費税は不課税）

3. 申込方法等

◆申込方法：「マスタークラス申込フォーム」から必要事項を入力する（【別添 1】参照）

◆納金方法：①郵便振替により（公財）日本水泳連盟の指定口座に振込む（【別添 2】参照）

②郵便振替受領証の写し（PDF、写真データ等の画像）を下記問合せ先へ
メールに添付して送付する

◆申込締切：2026 年 7 月 9 日（木）厳守

4. 問合せ先

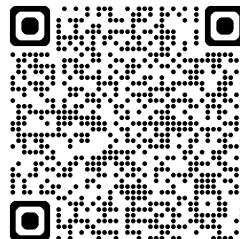
日本泳法委員会 総務担当：nihoneihou+Competition@gmail.com

以上

【別添1】泳法競技マスタークラス Web 申込方法

- ◆以下の URL にある、2026 マスタークラス申込フォームより必要事項を入力してください。
二次元コードを読み取ることで、申込フォームに進むことも可能です。

<https://forms.gle/ATyTjbdyX9EarSbe9>



- ◆申込内容の証跡として、入力いただいたメールアドレスへ返信します。
「forms-receipts-noreply@google.com」からのメールを受信できるように
事前設定をお願いします。
- ◆演技者本人による申込フォーム入力が困難な場合は、代理者による入力でも結構です。

< 申込フォーム入力内容 >

【基本事項】

- ・メールアドレス（代理入力の場合は、代理者のメールアドレスを入力）
- ・演技者氏名
- ・フリガナ
- ・生年月日（YYYY/MM/DD）
- ・電話番号
- ・所属団体
- ・保有資格（日本泳法7資格から選択）
- ・流派（13流派から選択）

【演技種目】1種目のみの参加でも可

種目	類型	種目名	演技開始位置
1			左／右
2			左／右

【別添2】申込金の納金方法

①郵便振替により納金を実施

- ◆金額：4000円（1種目の場合は2000円）
- ◆口座番号：00130-1-5178
- ◆加入者名：（公財）日本水泳連盟
- ◆通信欄：「日本泳法大会マスタークラス」と「お名前」を明記

＜郵便振替払込請求書兼受領証（見本）＞

払込取扱票

00130-1-5178

公益財団法人 日本水泳連盟

日本泳法大会マスタークラス

振替払込請求書兼受領証

00130-1-5178

公益財団法人 日本水泳連盟

日本泳法大会マスタークラス

* ご依頼人欄に振込人名をお忘れなく。

* 通信欄には「日本泳法大会マスタークラス」と「お名前」を必ずご記入ください。

②郵便振替受領証の写しをメール送付

- ◆郵便振替受領証の写し（PDF、写真データ等の画像）をメールに添付して送付ください。

送付先アドレス：nihoneihou+Competition@gmail.com

【別紙】 泳法競技マスタークラス競技種目一覧表

2024年度作成

類型 流派名	①:平体一類 (抜業系以外の平体)	②:平体二類 (抜業系の平体)	③:横体一類 (抜業系以外の横体)	④:横体二類 (抜業系の横体)	⑤:立体一類 (立泳系)	⑥:立体二類 (立泳系以外の立体)
神統流	差の業「正」 差の業「奇 - 1」	抜の業「正」 抜の業「奇 - 1」 抜の業「奇 - 2」	差の業「奇 - 2」		差の業「要」	
小堀流踏水術	手繰游 足撃	早抜游			立游	浮游 抜手游 御前游
山内流	蛙平泳 扇平泳	早抜手 大抜手	山内流本体 横泳二段 横泳一段 手繰横泳	片抜手	立泳	
主馬神伝流	羽交伸 諸手伸 二段伸 拷伸 主馬「草」 主馬「行」 三段伸	片手抜			立游	諸手抜 主馬「真」
神伝流	羽交伸 游方「草」	片手抜	游方「真」 諸手伸 二段伸 拷伸 游方「行」 三段伸		立游	諸手抜
水任流	目浸泳 両熨斗游 顔揚泳		片熨斗泳		立游	平游 棒抜手游 肱抜手游
岩倉流	平泳	抜手 二段抜手			立泳	虫泳 掻分 鯰游 片手掻分 鰻飛 二つ掻
能島流	平泳	抜手一つ掻 抜手二つ掻			立泳	鰻泳 掻分 水入鰻飛 舞鶴 鰻飛 静抜手
小池流	平游正体 上底 平游略体 差手游	抜臂正体 片抜二段 二つ掻游 二連抜 片抜臂			立游正体	鰻 掻分 鰻飛 二つ掻 諸抜手
観海流	平洄	一つ拍子抜手 三つ拍子抜手	半身洄		立洄	諸手抜
向井流	平游 平掻	抜手 諸抜手「游進型」	肩指		立游	平水 諸抜手
水府流	両輪伸 平伸	早抜手 小抜手 大抜手	一重伸 二重伸 両手伸	片抜手 片抜手一重伸 片抜手二重伸	立泳	両抜手
水府流太田派	両輪伸 平伸	早抜手 大抜手 諸抜手	一重伸 一重伸略体 二重伸 二重伸略体 継手伸 諸手伸	片抜手一重伸 片抜手二重伸 抜手伸	立泳	